

NUCT を活用して
講義の管理を
もっと手軽に！

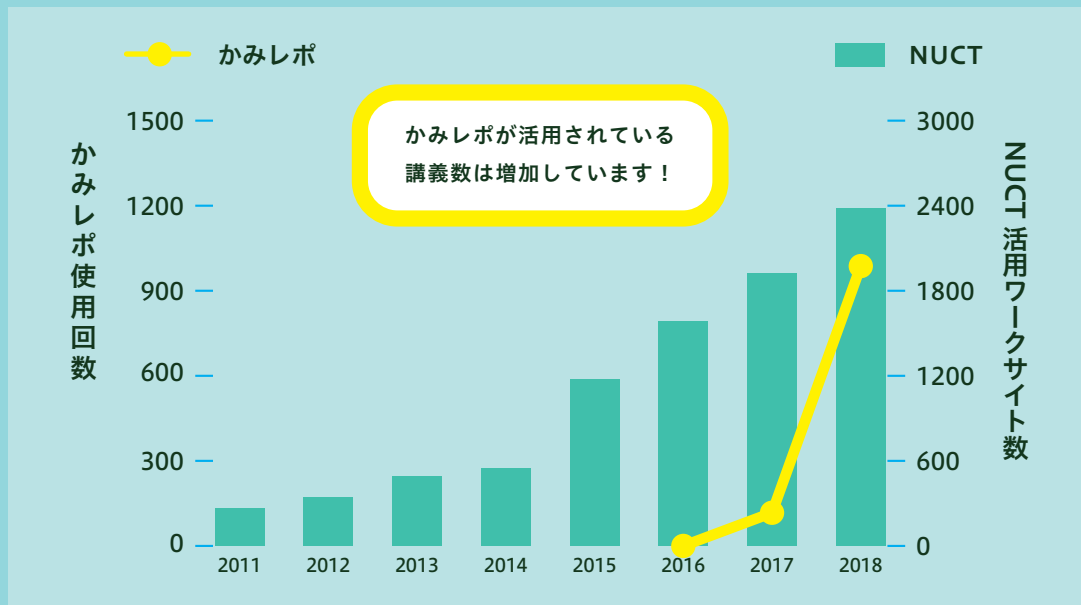
NUCT

活用事例集

2019年度春版

特集

紙レポートも NUCT で管理しましょう



紙レポート連携システム「かみレポ」で
レポート管理をもっと便利に！

NUCT を活用してできること

出席確認をとることができます

テスト&クイズツールを使って、授業に関する簡単な質問を作成し、それを学生に回答させることで出席確認を行います。



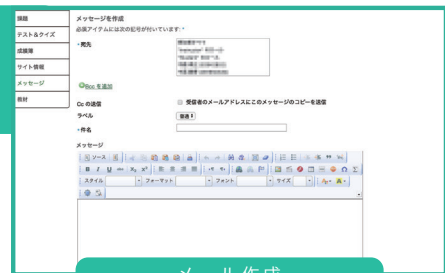
課題やレポートの受け取りができます

課題ツールを使って課題の内容、提出日時、受付レポート形式などを設定し、受講学生に公開します。



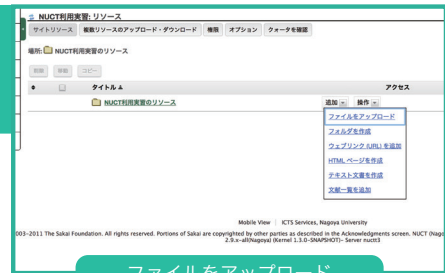
学生への連絡がスムーズにできます

受講学生に対して直接告知ができるので、メールアドレス管理の煩わしさや、学生へのメール送信漏れの心配がなくなります。



講義資料のアップロードができます

学生が好きな時にスライド資料を見ることができます。アップロードしたファイルの管理も簡単に行えます。



教材をつくることができます

さまざまな学習素材を組み合わせ、リンクやボタンで構成された1回分の講義ページを作成できます。



動画配信サービスが利用できます

動画を学内者や授業受講生に限定して公開できます。動画コンテンツを外部のサービスに預ける必要がなくなります。



さらにかみレポを使うととっても便利！

☑ レポート・試験の点数・出席表のデータを自動入力

紙レポートを利用して、レポートや試験の点数、出席票などのデータを自動で NUCT に入力し、WEB 上で管理することが可能になります。

☑ レポートを講義時間に返却する必要がなくなります

レポートに書き足したコメントもそのまま PDF 形式で学生へ自動返却されます。

☑ 学内のどこからでもアクセス可能に

学内のネットワークに接続できる環境であれば、どこからでも利用することができます。お持ちのスキャナや複合機でもご利用可能です。

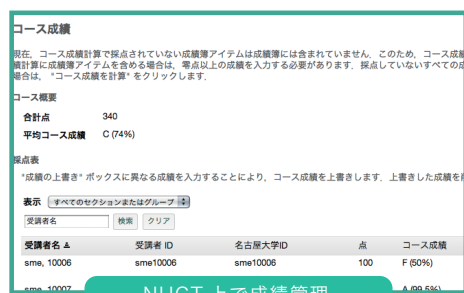
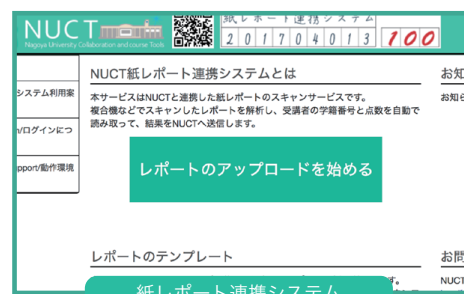
☑ 高精度かつ高速な処理

認識精度 99.4% 処理速度 40 枚/分

最新のディープラーニング技術により、高精度かつ高速な処理を行います。みんなで使うとさらに賢くなっていきます。

☑ 個人情報は NUCT で管理されるので安心

学生の成績などの大事な個人情報は、直接 NUCT に保存されるので個人で保管する必要がなくなります。



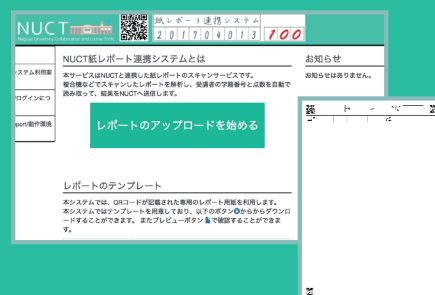
紙レポート連携システムはこちら

<https://kami.media.nagoya-u.ac.jp>

利用者の声

受講生 80 名の講義の毎回のリアクションペーパーの管理に「かみレポ」を使っています。出欠は NUCT の学生名簿へ自動入力されますし、PDF ファイルが個々の学生へ自動返却されます。もう、手作業の転記や講義時間を使っての返却は考えられません。

(全学教育科目でご利用の A 先生)



NUCT Q&A 抜粋

- Q. NUCTにログインできません。どうしたら良いですか。
- A. NUCTにログインするには、名古屋大学 ID およびパスワードが必要です。不明の場合は、情報連携統括本部情報推進部情報基盤課（共同利用担当）（情報基盤センター1F窓口、内線：4354）へお問い合わせください。なお、IDパスワードの通知は、窓口で手渡しまたは学内便での対応になります。
- Q. NUCTを講義で使いたいのですが、利用申請をするにはどうすればよいですか。
- A. 学部の全ての講義が登録されていますので、ログインすればいつでも利用できます。
- Q. 大学院の講義でも利用できますか。
- A. 利用できます。NUCTのトップページの「講義での利用申請」に記載された必要事項をご記入の上、メールでお申し込みください。
- Q. 学部の全講義が自動登録されるとはどういうことですか。また、講義に使用しなければならないのでしょうか。
- A. 学部の講義については、個別に利用申請しなくても、教務システムと連携し全講義のコースが自動的に作成され受講生が登録された状態になります。講義での使用は必須ではありません。お試しでもご利用いただけます。
- Q. 次年度の授業の準備をしたいのですが、学部の講義のコースは、いつ登録されるのですか。
- A. 3月20日頃の予定です。受講学生情報が登録されるのは、4月以降になります。
- Q. 教務システムと受講学生情報は連携していますか。
- A. 教務システムで履修登録された学生のリストから、NUCTの講義コースに学生ユーザの登録をしています。
- Q. TAを講義コースに登録するにはどうすればよいですか。
- A. 「サイト情報」ツールに移動して「参加者の追加」からTAの名古屋大学IDを一人一行ずつ入力し、続いて、参加者のロールを「Teaching Assistant」に設定すると完了です。
- Q. 講義コースのアクセスログを見ることはできるでしょうか。
- A. 講義コースごとに「訪問者」「アクティビティ」「リソース」の各ログを閲覧することができます。「サイト情報」ツールに移動して「ツールを編集」のリストから「統計」ツールを追加してください。
- Q. NUCTについて、もっと知りたくなりました。
- A. NUCTのトップページには、様々な案内があります。<https://ct.nagoya-u.ac.jp/> にアクセスしてみましょう。
- Q. 講習会はありますか。
- A. 例年3月、9月に実施しています。教職員の方には開催通知をメール等でご案内しています。また、各部局での出張講習会、10分間説明なども受け付けています（nuct-admin@ct.nagoya-u.ac.jp）。講習会資料のNUCTホームページからダウンロードできます。
- Q. 講義を受けている学生にメールを送ることはできますか。
- A. 講義コース内の「メッセージ」ツールを使えば、学生のアドレスを知らなくても、受講者一覧から宛先を選択するだけで、学生へメールを送ることができます。

NUCTはNUportalと連携しています。

全学メールを利用するようご指導下さい。
全学メールについてはこちらをご覧ください。

<https://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/zengakumail/>